

# 令和4年度 学力向上を図るための授業改善推進プラン

教科 : 社会科

## Research ⇒ 現状分析・課題把握

1年生・・【授業、単元テスト、小テスト、実技テスト、定期考査など】⇒基礎的な事柄をしっかりと覚えている生徒もいる。しかし、身に付けていない生徒が、定期考査の知識・理解・技能の観点において、得点率が半分に満たない生徒が20%いることが分かった。長い文章を読むことに慣れていない生徒もいて、読める生徒との差が大きく、十分に思考力や表現力を付けていない生徒もいる。

2年生・・【授業、単元テスト、小テスト、実技テスト、定期考査など】⇒グラフや地図などの資料を読み取る力がある生徒が多い。その反面、文章を正確に読む力がまだ十分でない生徒もいて、文章で説明することが苦手とする生徒が、定期考査の思考・判断・表現の観点において、得点率が半分に満たない生徒が約14%いることが分かった。

3年生・・【授業、単元テスト、小テスト、実技テスト、定期考査など】⇒文章を読む力に対し、文章で説明する力が弱いことから、定期考査で思考・判断・表現の観点において、得点率が半分に満たなかった生徒が約48%いた。社会情勢に対し、興味を持つ生徒もいるが、多くの生徒は興味を持っていない。1・2年生で学習したことを十分に覚えているとは言えない生徒もいる。

## Plan ⇒ 課題解決のための主な取り組み(計画)

### 《 I 基礎的・基本的な知識・技能の『習得』 》

1年生・・プリントを使用し、繰り返し復習することで基礎的な学習する事柄を身に付けさせる。教科書に載っているグラフや地図を読み取る力を身に付けさせる。

2年生・・プリントを使用し、教科書の本文だけでなく、グラフや地図を見ることで、文章を読む力や読図の能力を高めるようにして、基礎的な事柄を身に付けさせる。

3年生・・教科書を使用し、プリントの問題に答えることで、文章を読む力と文章で答える力を付けさせる。プリントの問題に答えることで、地理や歴史の基礎的な内容を復習させる。

### 《 II 思考力・判断力・表現力等の『活用』する力の育成 》

1年生・・生徒が自分自身で調べたことをまとめ、発表し、思考力・表現力を付けさせる。プリントを利用し、文章で説明する力を付けさせる。

2年生・・生徒がグループで話し合っって考え、まとめ、発表することで、思考力・表現力を高め、プリントを利用して文章で説明する力を付けさせる。

3年生・・タブレットを活用し、授業で学習したことと社会の動きを関連付けて話し合い、発表することで、思考力、表現力を付けさせるとともに、プリントを利用し、文章で説明する力を付けさせる。

### 《 III 『学ぶ意欲や態度』の向上、学習習慣の定着 》

1年生・・インターネットや教科書の写真などの資料を活用し、社会的な事象に対する興味を持たせる。話し合う機会を増やし、学習した内容を深めて学習する意欲を高めさせる。

2年生・・インターネットや教科書の写真などの資料を活用して話し合う機会を増やし、社会情勢と結び付け、社会的な事象に対する興味を持たせる。

3年生・・社会情勢に関して、インターネットや新聞の資料等を活用させることで、興味を持つ生徒を増やさせる。公民的分野で学習する事柄と実際の出来事を結び付けさせ、さらに生徒が自ら進んで学習する気持ちを持たせる。